

# 第76回 東経新春情報会

## 御挨拶

日経平均株価の歴史的な連騰が話題となり、衆院選の与党圧勝で景気は回復持続との観測が広がっています。一方、トランプ米国大統領のアジア歴訪後、朝鮮半島情勢が大きく動いた場合、日本経済への波及は必至です。倒産件数の底打ち感も出てきた中、大企業では続々と不正が露見し、中小企業では粉飾・架空取引の末の倒産も目立ちます。

恒例の情報会はおかげさまで76回目となります。第1部ではおなじみの吉崎達彦氏を迎えて、下記2部構成で開催致します。是非、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

## 第1部 「どうなる？ 2018年の日本経済」

双日総合研究所チーフエコノミスト **吉崎 達彦氏**



### 講師プロフィール

吉崎達彦 (よしざき たつひこ)

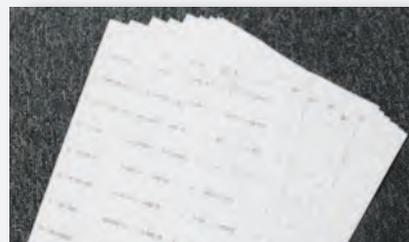
1960年富山市生まれ。一橋大学社会学部卒業後、日商岩井に入社。広報誌「トレードピア」編集長などを経て、91年米ブルッキングス研究所客員研究員。93年から経済同友会に出向し、代表幹事秘書調査役。95年に日商岩井調査・環境部に戻り、以後調査畑を歩む。日商岩井とニチメンの合併により、2004年4月より現職。社外活動として、NPO法人岡崎研究所理事・特別研究員(2002年～)、大阪経済大学客員教授(2017年～)、産経新聞「正論」寄稿者(2011年～)などを務める。

テレビ朝日「サンデープロジェクト」、テレビ東京「モーニングサテライト」「未来世紀ジパング」、文化放送「くにまるジャパン極」ほか、テレビ・ラジオ出演多数。2013年度フジサンケイグループ「正論」新風賞を受賞。

著書は「溜池通信—いかにもこれが経済」「オバマは世界を救えるか」「1985年」「アメリカの論理」「気づいたら先頭に立っていた日本経済」など。

## 第2部 「注目企業300社の解明」

マスコミでは“危ない300社”として取り上げられ、与信管理担当者のみならず関心を集めています。東京経済が情報を収集した、様々な問題を抱える企業群から注目すべき300社を実名でリストアップし、問題点を簡潔かつ生々しく解説していきます。



▶ **日時** 平成30年 **2月7日** 水 (開演13:00～16:30) 【HP】

▶ **会場** **東京証券会館 8F 証券会館ホール** (東京メトロ茅場町駅8番出口直結)  
東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 TEL:03-3667-9210  
※駐車スペースが少ないため、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

▶ **会費** **10,000円** (※1名:当日会場受付 または お振込み)  
※御名刺をご持参ください。

▶ **申込先**  
**東京経済株式会社 東京支社**  
TEL:03-3544-6611 FAX:03-3544-6600

主催 / **東京経済株式会社 東京支社** 代表取締役社長 / 越智 英雄 常務取締役東京支社長 / 越智 憲雄 〒104-0045 東京都中央区築地3丁目10番2号 (第6東経ビル)

貴社名 \_\_\_\_\_ 御参加者 \_\_\_\_\_ ほか \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_

御住所 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

お支払方法 (どちらかに○をお付け下さい) 当日現金・お振込み

▶ **FAX 番号 03-3544-6600**

当用紙をそのまま FAX してお申込み下さい

HP 掲載用チラシ